第9回　建設若者塾　～担い手確保・育成の取り組み～

国土交通省

【開催目的】
　将来の中部圏における建設産業の担い手である若手技術者等の確保・育成の一環として、若い世代の技術者等が交流を深め、また建設業の魅力を伝える場を提供することで、人的なネットワーク形成、職業観・就労意識の形成・向上につなげ、業界の継続的な発展に寄与することを目的とする。
（主催：中部圏建設担い手育成ネットワーク協議会）

開催日：令和６年６月１９日（水）

場　所：中部技術事務所

参加者：愛知・岐阜・静岡・三重県内の建設企業で働く、10代から30代の若手技術者19名

実施概要 ：VR映像による現場の疑似体験・建設機械の遠隔操作などを通じたインフラ分野におけるDXを体感、土木構造物の品質管理の重要性を学ぶとともに、グループワークによる参加者の交流を深める。

アンケート結果：
・楽しく技術や今の現場の状況を知れた
・身につくことが多くて現場で活かせることが多かった
・無人化施工・VRなど興味があったがなかなか見たり体験できないことが経験できた
・周辺地域の垣根を超え他県の若手と交流できとてもよかった

無人バックホウの遠隔操作体験

土木構造物の品質管理の重要性を学ぶ

グループワークで交流を深める